



RITSUMEIKAN
UNIVERSITY

立命館大学大学院 入学試験要項 2027

Ritsumeikan University Graduate School Application Guidelines

(2027年4月入学 / April 2027 Enrollment)

理工学研究科

Graduate School of Science and Engineering

博士課程前期課程

- ・一般入学試験
- ・社会人入学試験
- ・外国人留学生入学試験
- ・学内進学入学試験
- ・飛び級入学試験

博士課程後期課程

- ・一般入学試験
- ・社会人入学試験
- ・外国人留学生入学試験
- ・学内進学入学試験

■大学院入試情報サイトに掲載している「入学試験要項（研究科共通）」もあわせて確認してください。

■不測の事態により入学試験要項の記載内容に変更が生じた場合は、「立命館大学大学院入試情報サイト」(<https://www.ritsumei.ac.jp/gr/>)でお知らせします。

立命館大学

目 次

〈博士課程前期課程〉	
教学理念と人材育成目的、教育目標、教学上の3つのポリシー	1
I. 入学試験方式・募集人数・日程等	4
1. 入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料	
II. 出願資格・要件	6
III. 出願前の事前相談	8
IV. 出願書類一覧	10
V. 出願書類の提出	13
VI. 選考方法・受験票	14
1. 選考方法	
2. 受験票	
VII. 合格発表	17
〈博士課程後期課程〉	
教学理念と人材育成目的、教育目標、教学上の3つのポリシー	19
I. 入学試験方式・募集人数・日程等	22
1. 入学試験方式・募集人数	
2. 日程	
3. 入学検定料	
II. 出願資格・要件	24
III. 出願前の事前相談	25
IV. 出願書類一覧	26
V. 出願書類の提出	29
VI. 選考方法・受験票	30
1. 選考方法	
2. 受験票	
VII. 合格発表	31
出願前の個別審査について（該当者のみ）	33
出願書類様式	35

*以下の事項は「入学試験要項（研究科共通）」で確認してください。

- ・ 出願手順について
- ・ 出願上の注意事項
- ・ 大学院入学資格について
- ・ 入学試験受験にあたって
- ・ 入学手続について
- ・ 学費およびその他納付金について
- ・ 奨学金・授業料減免・研究助成制度について
- ・ 過年度入学試験問題について
- ・ 受験生の個人情報の取り扱いについて

- ・ TOEIC[®]、TOEFL[®] は Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。
- ・ TOEIC[®]L&R テストの「L&R」は、Listening & Reading の短縮形です。

博士課程前期課程

教学理念と人材育成目的

本研究科は、立命館建学の精神および、立命館の教学理念の下、理工学の専門領域に関する高度な理論と技術に加え、創造的発見能力を兼ね備えた研究者、高度専門人材を養成することを目的とする。

教育目標

博士課程前期課程では、理工学研究科の教学理念と人材育成目的の下、以下の全ての能力を有する人材を育成することを教育目標とする。

- ①自然科学および専門領域における確かな知識と研究能力を有する者。
- ②日本語による論理的文章力、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力および外国語によるコミュニケーション能力を有する者。
- ③研究者・技術者としての責任を自覚した上で、専門領域における問題設定・解決能力を有する者。

[基礎理工学専攻]

基礎理工学専攻では、数学または物理学の専門領域における確かな知識と研究能力を修得し、問題設定・解決能力を備えた者の育成を教育目標とする。

[電子システム専攻]

電子システム専攻では、電気・電子工学・光工学・情報工学などの専門領域における確かな知識と研究能力を修得し、問題設定・解決能力を備えた者の育成を教育目標とする。

[機械システム専攻]

機械システム専攻では、機械工学・ロボティクス・マイクロ機械などの専門領域における確かな知識と研究能力を修得し、問題設定・解決能力を備えた者の育成を教育目標とする。

[都市システム専攻]

都市システム専攻では、土木工学・環境工学・建築学などの専門領域における確かな知識と研究能力を修得し、問題設定・解決能力を備えた者の育成を教育目標とする。

入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

博士課程前期課程は、教育目標を踏まえ、以下の全てを有する者の受入を行う。

- ①自然科学および専門領域における基礎的な学力を有する者。
- ②国内外における科学・技術を理解するための語学力を有する者。
- ③研究者・技術者としての責任を理解した上で、専門領域における問題設定・解決能力を修得することに強い意欲を有する者。

[基礎理工学専攻]

基礎理工学専攻では、数学または物理学の専門領域における基礎的な学力を有し、問題設定・解決能力を修得することに強い意欲を有する者の受入を行う。

[電子システム専攻]

電子システム専攻では、電気・電子工学・光工学・情報工学などの専門領域における基礎的な学力を有し、問題設定・解決能力を修得することに強い意欲を有する者の受入を行う。

[機械システム専攻]

機械システム専攻では、機械工学・ロボティクス・マイクロ機械などの専門領域における基礎的な学力を有し、問題設定・解決能力を修得することに強い意欲を有する者の受入を行う。

[都市システム専攻]

都市システム専攻では、土木工学・環境工学・建築学などの専門領域における基礎的な学力を有し、問題設定・解決能力を修得することに強い意欲を有する者の受入を行う。

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

博士課程前期課程では、理工学研究科が定める各専攻の所定の単位を修得し、博士課程前期課程における学位論文評価基準に基づく審査に合格したことをもって、以下の全ての教育目標を達成したとみなし、修士学位の授与を行う。

- ①自然科学および専門領域における確かな知識と研究能力を有する者。
- ②日本語による論理的文章力、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力および外国語によるコミュニケーション能力を有する者。
- ③研究者・技術者としての責任を自覚した上で、専門領域における問題設定・解決能力を有する者。

[基礎理工学専攻]

①数理学コース

基礎理工学専攻数理学コースでは、数学の専門領域における確かな知識と研究能力を修得し、問題設定・解決能力を備えた者に修士（理学）、または数理学コースの開講講義科目のうち、「数理統計学持論」の単位を修得し、かつ学位論文が工学的内容を含むと認められた場合には修士（工学）の学位授与を行う。

②物理学コース

基礎理工学専攻物理学コースでは、物理学の専門領域における確かな知識と研究能力を修得し、問題設定・解決能力を備えた者に修士（理学）の学位授与を行う。

[電子システム専攻]

電子システム専攻では、電気・電子工学・光工学・情報工学などの専門領域における確かな知識と研究能力を修得し、問題設定・解決能力を備えた者に修士（工学）の学位授与を行う。

[機械システム専攻]

機械システム専攻では、機械工学・ロボティクス・マイクロ機械などの専門領域における確かな知識と研究能力を修得し、問題設定・解決能力を備えた者に修士（工学）の学位授与を行う。

[都市システム専攻]

都市システム専攻では、土木工学・環境工学・建築学などの専門領域における確かな知識と研究能力を修得し、問題設定・解決能力を備えた者に修士（工学）の学位授与を行う。

教育課程の編成方針（カリキュラム・ポリシー）

博士課程前期課程では、教育目標を踏まえ、次のような教育課程編成を行う。科目分野として、「共通科目」、「専門科目」、「研究科目」を設定し、これらの科目を体系的に学修することによって、教育目標が達成される。なお、各科目の設定意義は下記の通りである。

- ①「共通科目」は、自然科学における確かな知識と研究力を社会で活かす力および外国語によるコミュニケーション力を養成するために配置された科目である。
- ②「専門科目」は、専門領域における確かな知識を養成するために配置された科目である。
- ③「研究科目」は、専門領域における研究能力、日本語によるプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力、問題設定・解決能力を養成するために配置された科目である。

[基礎理工学専攻]

①数理学コース

基礎理工学専攻数理学コースでは、数学の専門領域における科目を配置し、確かな知識と研究手法を体系的に学修できるカリキュラムを編成する（修士（理学））。または研究内容についてより工学に重点を置くカリキュラムを編成する（修士（工学））。

②物理学コース

基礎理工学専攻物理学コースでは、物理学の専門領域における科目を配置し、確かな知識と研究手法を体系的に学修できるカリキュラムを編成する（修士（理学））。

[電子システム専攻]

電子システム専攻では、電気・電子工学・光工学・情報工学などの専門領域における科目を配置し、確かな知識と研究手法を体系的に学修できるカリキュラムを編成する。

[機械システム専攻]

機械システム専攻では、機械工学・ロボティクス・マイクロ機械などの専門領域における科目を配置し、確かな知識と研究手法

を体系的に学修できるカリキュラムを編成する。

[都市システム専攻]

都市システム専攻では、土木工学・環境工学・建築学などの専門領域における科目を配置し、確かな知識と研究手法を体系的に学修できるカリキュラムを編成する。

I. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学試験方式・募集人数

専攻	コース	入学試験方式	募集人数
基礎理工学	数理科学 物理科学	一般 一般入学試験	10名
		社会人 社会人入学試験	若干名
		留学生 外国人留学生入学試験	若干名
		学内 学内進学入学試験	60名
		飛び級 飛び級入学試験	若干名
電子システム	電子システム	一般 一般入学試験	20名
		社会人 社会人入学試験	若干名
		留学生 外国人留学生入学試験	若干名
		学内 学内進学入学試験	135名
		飛び級 飛び級入学試験	若干名
機械システム	機械工学 ロボティクス マイクロ機械	一般 一般入学試験	20名
		社会人 社会人入学試験	若干名
		留学生 外国人留学生入学試験	若干名
		学内 学内進学入学試験	135名
		飛び級 飛び級入学試験	若干名
都市システム	環境都市工学 建築都市デザイン	一般 一般入学試験	20名
		社会人 社会人入学試験	若干名
		留学生 外国人留学生入学試験	若干名
		学内 学内進学入学試験	125名
		飛び級 飛び級入学試験	若干名

・出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
6月	2026年5月21日(木) ～2026年6月4日(木)	[基礎理工学専攻 物理科学コース] 2026年6月27日(土)	[基礎理工学専攻 物理科学コース] 2026年7月4日(土)	2026年 7月16日(木)	学内
		[基礎理工学専攻 数理科学コース、電子システム専攻、 機械システム専攻、都市システム専攻] 書類選考			
8月	2026年6月18日(木) ～2026年7月2日(木)	2026年 8月27日(木) 8月28日(金)	2026年 8月31日(月) 9月1日(火)	2026年 9月17日(木)	一般
		2026年8月28日(金)	2026年9月1日(火)	2026年 9月17日(木)	社会人
		書類選考		2026年 9月17日(木)	留学生

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
2月	2026年12月3日(木) ～2026年12月17日(木)	2027年 2月8日(月) 2月9日(火)	2027年 2月11日(木) 2月12日(金)	2027年 2月25日(木)	一般 飛び級
		2027年2月9日(火)	2027年2月12日(金)	2027年 2月25日(木)	社会人
		書類選考		2027年 2月25日(木)	留学生

- ・「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願期間初日の10:00(日本時間)から可能です。
- ・災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「Ritsu-Mate」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。

3. 入学検定料

35,000円

- ・出願期間内に納入してください。
- ・納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipayもしくは海外送金を利用してください。詳細は『「入学試験要項(研究科共通)」1.出願手順について(3)入学検定料について』を参照してください。

Ⅱ. 出願資格・要件

※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の2027年3月31日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。

※外国籍の者の場合、大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、下記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（33ページ参照）に理工学部事務室に照会してください。

※最終学歴が中国の3年制の大学（専科）の者など、最終学歴が中国の大学であり『「入学試験要項（研究科共通）」2.出願上の注意事項(2)証明書類の提出について【中国の大学にかかわる証明書】』の基準を満たしていない者は、事前の個別審査が必要です。個別審査については33ページを参照してください。

- (1) 大学*を卒業した者または本研究科入学までに卒業する見込みの者
*学校教育法第83条の大学（わが国の大学における学部の正規の課程）
 - (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
 - (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
 - (4) 外国の大学その他の外国の学校（*1）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（*2）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者（平成28年文部科学省令第19号）
 - (5) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修することにより当該国の学校教育における16年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
 - (6) わが国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
 - (7) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
 - (8) 旧制大学等を修了した者（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号）
 - (9) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者（昭和28年文部省告示第5号第5号～第9号、昭和30年文部省告示第39号第2号）
 - (10) 教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校もしくは幼稚園の教諭もしくは養護教諭の専修免許状または一種免許状を有する者もしくは本研究科入学までに取得する見込みの者で22歳以上の者もしくは本研究科入学までに22歳に達する者、その他教育職員免許状を有する文部科学大臣の指定した者（本研究科入学までに指定の要件を満たす見込みの者を含む）（昭和28年文部省告示第5号第10号～第12号）
 - (11) 飛び級入学により大学院に入学した者であって、本学大学院において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者（*3）
 - (12) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳以上の者または本研究科入学までに22歳に達する者（*3）
- *1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。
- *2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号（*1）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。
- *3 (11)または(12)により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、33ページを参照のうえ所定の期日までに必要な手続きをとってください。
- ※(1)～(10)に該当する場合は、個別審査の対象にはなりません。

一 般

出願資格・要件の(1)～(12)のいずれかに該当する者

社会人

企業・官公庁・団体等に勤務し、その身分を有したままで勤務先から入学の推薦もしくは承諾を受け、かつ、出願資格・要件の(1)～(12)のいずれかに該当する者

留学生

わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者で、出願資格・要件の(3)～(6)、(12)のいずれかに該当する者

※日本の大学を卒業した者（卒業見込みの者を含む）は本入学試験を受験することはできません。

学内

つぎの(1)～(3)のすべてに該当する者

- (1) 本学各学部 4 回生以上の在籍者または本学理工学部数理科学科 3 回生の早期卒業予定者
- (2) 本学各学部を 2026 年 9 月または 2027 年 3 月に卒業見込みである者
- (3) 本研究科博士課程前期課程を専願する者（合格した場合は入学を確約できる者）

飛び級

つぎの(1)～(3)の要件すべてに該当する者

- (1) 立命館大学理工学部 3 回生、情報理工学部 3 回生または生命科学部 3 回生に在学中であること
- (2) 3 回生春学期終了時に卒業要件科目の修得単位数が 100 単位以上であること
- (3) 3 回生春学期終了までの学部成績の累積 GPA** が 3.95 以上であること

【入学資格】

入学試験に合格後、本研究科入学までにつぎの(1)～(3)の要件すべてを満たさない場合は、入学を許可しません。

- (1) 立命館大学理工学部 3 回生、情報理工学部 3 回生または生命科学部 3 回生を終了していること
- (2) 3 回生終了時に卒業要件科目の修得単位数が 120 単位以上であること
- (3) 3 回生終了までの学部成績の累積 GPA** が 3.95 以上であること

**** GPA 基準について**

GPA の算定対象科目は、卒業要件に必要な科目とします。

※飛び級入学試験への出願希望者は全員、出願に先立ち出願資格審査（本学大学院における教育を受けるにふさわしい学力があるかを判断するための個別審査）が必要です。

「Ⅲ. 出願前の事前相談」に従い、指導を希望する教員に申し出て事前に相談した後、つぎのとおり出願資格審査の手続きを行ってください。

- (1) 「出願資格審査願」等の書類は、理工学部事務室より交付します。
交付期間：2026 年 11 月 10 日（火）～2026 年 11 月 20 日（金）
- (2) 出願希望者は、「出願資格審査願」を理工学部事務室へ提出してください。
提出期間：2026 年 11 月 17 日（火）～2026 年 11 月 20 日（金）
- (3) 出願資格の有無はメールで通知します。
資格審査結果発表：2026 年 12 月 3 日（木）

Ⅲ. 出願前の事前相談

出願希望者は出願前に必ず指導を希望する教員に申し出て、研究内容等について事前に相談してください。
 ※遅くとも出願期限の1週間前には、指導を希望する教員への相談を開始するようにしてください。

〈博士課程前期課程・機械システム専攻への一般入学試験出願予定者へ〉
 博士課程前期課程・機械システム専攻への一般入学試験出願予定者は、第1希望の指導教員の指示により、指導教員（コース）を第2希望まで選択する必要がある可能性があります（詳細は、「**一般**〈機械システム専攻へ一般入試により出願する場合のみ〉」を参照）。そのため、博士課程前期課程・機械システム専攻への一般入学試験出願予定者は**全員**、出願期限の1か月前には相談を開始するようにしてください。

※指導を希望する教員による了解のもと、「研究計画書」【様式 SE 1/SE 2】を提出してください。

〈出願可能な専攻・コース〉

専攻・コースは、指導を希望する教員の所属専攻・コースとなります。

※ただし、博士課程前期課程・都市システム専攻においては、出願可能なコースは以下のとおりとなります。

指導を希望する教員の所属するコース	出願可能なコース ※以下のコースより一つを選択
環境都市工学コース	環境都市工学コース 建築都市デザインコース
建築都市デザインコース	建築都市デザインコース

〈指導を希望する教員の所属専攻・コースの確認方法〉

指導を希望する教員の所属専攻・コースは、本研究科ウェブサイトより確認してください。

■本研究科ウェブサイト > <https://www.ritsumei.ac.jp/gsse/admission/about/>

〈指導を希望する教員への連絡方法〉

本研究科ウェブサイトや研究者データベース等でメールアドレスを公開している教員に対しては、直接メールで申し出てください。

■本研究科ウェブサイト > <https://www.ritsumei.ac.jp/se2017/educators>

■研究者学術情報データベース > <https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/TOP>

連絡先公開のない教員と連絡をとりたい場合は、以下の Forms から事前相談の連絡を行ってください。

<https://forms.office.com/r/pzzef64qdg>

一 一般

〈機械システム専攻へ一般入学試験により出願する場合のみ〉

第2希望の指導教員（コース）の選択について

機械システム専攻 一般入学試験へ出願する場合のみ、第1希望の指導教員より、第2希望の指導教員（コース）もあわせて選択するよう指示を受ける場合があります。指示を受けなかった場合は、第2希望は選択する必要はありません。また、機械システム専攻以外の専攻へ出願する場合や、機械システム専攻へ一般入学試験以外の試験方式より出願する場合は、指導教員（コース）の選択は第1希望のみ可となります（第2希望は選択できません）。

①第1希望の指導教員より第2希望の選択指示を受け「研究計画書」【様式 SE2】の教員署名欄下部「第2希望の出願を指示しました」にチェックしている場合

- ・第2希望以降での合格を「希望する」もしくは「希望しない」にチェックをしてください。（第2希望の出願指示を受けた者のみが記入可。）
- ・第1希望の指導教員が、教員署名欄下部の「第2希望の出願を指示しました」にチェックしていない場合は、第1希望のみ出願が可能となり、第2希望以降での合格希望有無にチェックできません。

↓

②第2希望以降での合格を希望する場合

- ・指導を希望する教員（第2希望）に事前相談の上、コースを記載し、第2希望の指導教員署名欄に署名・捺印もしくは記名（データ入力）が行われた「研究計画書」【様式 SE2】をその他の出願書類とともに提出してください。

※第2希望の出願指示を受けた者が、第2希望以降での合格を希望しない選択をしても、第1希望のみの出願は可能です。

※第2希望以降での合格を希望した場合、第1希望または第2希望以外の指導教員（コース）での合格となる場合があります。

結果は、合格発表日に Ritsu-Mate より通知されます。

学 内

出願希望者は、「研究計画書」【様式 SE 1】の提出期限である「2026年5月8日（金）」に先駆け、必ず卒業研究担当教員に申し出のうえ、進学後の研究内容等について相談してください。相談後、「研究計画書」【様式 SE 1】を2026年5月8日（金）までに卒業研究担当教員へ提出してください。

※進学後に指導を希望する教員が卒業研究担当教員と異なる場合は、卒業研究担当教員と進学後に指導を希望する教員の両方に申し出のうえ、相談してください。

社会人 留学生

事前相談後、指導を希望する教員からの署名と捺印もしくは記名（データ入力）が行われた「研究計画書」【様式 SE 2】を受け取り、その他の出願書類とともに出願書類提出先へ提出してください。

IV. 出願書類一覧

1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。

本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。

出願書類の提出方法については、13 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式				
		一 般	社 会 人	留 学 生	学 内	飛 び 級
(1)	入学試験志願票	○	○	○	○	○
(2)	卒業（見込）証明書	○*	○*	○	—	—
(3)	成績証明書	○*	○*	○	—	—
(4)	研究計画書	○	○	○	○	○
(5)	履歴書	—	○	—	—	—
(6)	業績報告書	—	○	—	—	—
(7)	英語能力を証明する書類	△	—	—	—	△
(8)	学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書	△	△	—	—	—
(9)	教育職員免許状の授与証明書	△	△	—	—	—
(10)	外国籍志願者情報	△	△	○	△	△
(11)	日本語能力を証明する書類	△	—	○	—	—
(12)	志望理由書	△	—	○	—	—

○：必須、△：該当者のみ、—：不要

※出願時点において、本大学の学部にて正規生として在籍する者は提出不要

(1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷したもの

※印刷した志願票右上箇所の写真貼付欄に顔写真を貼り付けてください。

《顔写真に関する留意事項》

※3ヶ月以内に撮影した、肩より上、無帽、無背景のカラー写真（縦3 cm × 横2.4 cm）

写真は加工・補正をしないでください。

※試験時に眼鏡着用の方は、眼鏡着用の写真としてください。

※サイズが異なる場合や鮮明でないと判断した場合は再提出を求めます。

(2) 卒業（見込）証明書

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

※外国の大学を修了した者については、学位の取得が確認できること。

【中国の大学を卒業または卒業見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学は含まない】

卒業（見込）証明書に代えて、以下の書類を印刷して提出してください。

〈卒業した者〉

「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」（「教育部学历证书电子注册备案表」の英語版）

〈卒業見込みの者〉

「Online Verification Report of Student Record」（「教育部学籍在线验证报告」の英語版）

- (3) 成績証明書（原本）
出願資格・要件にかかわる出身学校のもの
- (4) 研究計画書
出願期間開始日から起算し、作成日が過去2ヶ月以内であるもの。
指導を希望する教員の署名と捺印がなされたもの。
※「データ授受専用の研究計画書」を用いる場合、希望指導教員の署名・捺印の代わりに、希望指導教員の記名（データ入力）が必要となります（35ページ参照）。

一 般

- 様式：「研究計画書」【様式 SE 2】
※機械システム専攻へ出願する者で、指導教員（コース）を第2希望まで選択する必要がある者は、「Ⅲ．出願前の事前相談（8ページ）」を参照し、提出してください。
※「データ授受専用の研究計画書」（35ページ参照）を用いることも可。

社会人 留学生 飛び級

- 様式：「研究計画書」【様式 SE 2】
※「データ授受専用の研究計画書」（35ページ参照）を用いることも可。

学 内

- 様式：「研究計画書」【様式 SE 1】
※「データ授受専用の研究計画書」（35ページ参照）を必ず用いること。
提出先：卒業研究担当教員（理工学部事務室への提出は不要）
締切：2026年5月8日（金）

- (5) 履歴書（市販用紙を使用すること、A4サイズであれば様式は問わない）
- (6) 業績報告書（用紙および様式自由）
在職中に本人が行った業務内容の概要と研究論文・技術報告・特許・実用新案等、本人の業績をリスト化し、必要に応じてその別刷（コピー可）を添付してください。
- (7) 英語能力を証明する書類
※基礎理工学専攻数理科学コースを志望する場合のみ提出不要です。
- 1) 試験種類
以下の英語試験を対象とします。
 - ・ TOEIC® L&R 公開テスト
 - ・ TOEIC® L&R IP テスト（マークシート方式）
 - ・ TOEFL iBT® テスト
 - 2) 提出書類
以下のいずれかを提出してください（いずれもコピー可）。
 - ・ TOEIC® L&R 公開テストの公式認定書（* 1）
 - ・ TOEIC® L&R IP テスト（マークシート方式）の個人宛スコアレポート（* 2）
 - ・ TOEFL iBT® テストの Score Report（* 3）
 (* 1) 「デジタル公式認定証」の場合は、プリントアウトのうえ提出してください。
 (* 2) TOEIC® L&R IP テスト（オンライン）は不可。
 (* 3) 「MyBest™ スコア」は採用しません。
 - 3) 有効期間
該当する入学試験日（第1日目）から起算し、過去2年以内
 - 4) 提出書類を出願期間後に提出する場合
「英語能力を証明する書類に関する申告書」【様式 SE3】を他の出願書類とともに提出してください。その後、以下の期限までに「V．出願書類の提出（13ページ）」を参照し、提出してください。

実施時期	対象入学試験方式	提出期限（消印有効）
8月	一般	2026年8月20日（木）
2月	一般 飛び級	2027年2月1日（月）

※ Ritsu-Mate からダウンロードした宛名ラベルを使用する必要はありません。

5) 提出しない場合

「英語能力を証明する書類に関する申告書」【様式 SE3】を提出してください。

一般 飛び級 外国語（英語）の得点は0点となります。

(8) 学位授与証明書もしくは学位授与申請受理証明書（原本）

Ⅱ. 出願資格・要件(2)で出願する場合のみ

(9) 教育職員免許状の授与証明書（原本）

Ⅱ. 出願資格・要件(10)で出願する場合のみ

(10) 外国籍志願者情報【様式 GS 1】

日本国籍を有しない者のみ（※多重国籍で、日本国籍を有する者は提出不要）

(11) 日本語能力を証明する書類

日本国籍を有しない者のみ（※多重国籍で、日本国籍を有する者は提出不要）

※出願時点において、本大学に正規生として在籍する者に対しては、提出を免除します。

※日本国内の大学（大学院）の課程を卒業（見込み）した者は、提出を免除します。免除希望者は、出身大学（大学院）から学部（大学院）の教育カリキュラムが日本語で実施されている旨を証明した書類の原本を提出してください。

①以下いずれかの書類を提出してください（いずれもコピー可）。

※入試方式が**留学生**は①を提出してください。

- ・日本語能力試験（N1）の合格を示した「合否結果通知書」
- ・日本語能力試験（N1）の合格を示した「認定結果及び成績に関する証明書」

②上記書類を提出できない場合は、日本語能力確認書【様式 GS 2】

※入試方式が**留学生**は提出不可。

※希望指導教員による確認方法・所見の記入、および署名捺印が必要となります。

※「データ授受専用の日本語能力確認書」（35 ページ参照）を用いることも可。

(12) 志望理由書（様式自由 A4 サイズ用紙1枚程度）

日本国籍を有しない者のみ（※多重国籍で、日本国籍を有する者は提出不要）

立命館大学へ出願を希望する理由を、日本語（楷書、300字以上）で、出願者本人が手書きにて記載してください（ワープロでの作成は不可）。氏名も忘れずに記入すること。

2. 注意事項

- (1) 「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項 (1)氏名の記入方法』を参照してください。
- (2) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

V. 出願書類の提出

1. 出願書類の提出方法

出願書類の提出は郵送に限ります（理工学部事務室への直接提出は不可）。出願期間最終日の消印有効。

※日本国外から提出する場合は、出願期間最終日「**必着**」です。

出願書類の到着状況は、自身が利用したサービスの追跡サイト等で確認してください。

※提出された書類に不備がある場合は連絡します。

〈日本国内から郵送する場合〉

- ① A4 サイズの書類が折らずに入る封筒を用意してください。
- ② 「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。
- ③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

〈日本国外から郵送する場合〉

- ① A4 サイズの書類が折らずに入る封筒を用意してください。
- ②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。
- ③送付後、すみやかに「提出した旨、提出日、氏名、追跡No.」を下記のアドレスまでお知らせください。
アドレス：rikou-in@st.ritsumeai.ac.jp（理工学研究科）

2. 出願書類提出先

郵送受付：立命館大学 大学院入学試験 理工学部事務室
〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1
電話 077-561-2624（直通）（月～金）9：00～17：00

VI. 選考方法・受験票

1. 選考方法

一般 飛び級

(1) 選考方法

〈基礎理工学専攻 数理科学コース〉

書類選考および口頭試問（専門科目）・面接試験を総合評価し合格者を決定します。※ **飛び級** は書類選考のみ

〈基礎理工学専攻 物理科学コース〉

書類選考および口頭試問（専門科目）・面接試験を総合評価し合格者を決定します。

〈電子システム専攻〉

一般：書類選考および筆記試験（専門科目）を総合評価し合格者を決定します。

飛び級：書類選考および筆記試験（専門科目）・面接試験を総合評価し合格者を決定します。

〈機械システム専攻〉

書類選考および口頭試問（専門科目）・面接試験を総合評価し合格者を決定します。

〈都市システム専攻〉

書類選考および口頭試問（専門科目）・面接試験を総合評価し合格者を決定します。

(2) 試験科目

〈基礎理工学専攻 数理科学コース〉

口頭試問 (専門科目)	線形代数、微分積分、集合と位相など、基本的な内容の理解を問う問題が1題出題されます。	合計 20分
面接試験	学部で学んだ数学の内容について質疑応答を行います。	

〈基礎理工学専攻 物理科学コース〉

口頭試問 (専門科目)	力学、電磁気学、量子力学、統計熱力学の問題のうち1題以上解答します。	合計 45分
面接試験	面接の中で研究テーマ・内容等に関するプレゼンテーションを行います。	

〈電子システム専攻〉

筆記試験 (専門科目)	つぎのaを必須とし、b～dの3問から2問選択 a. 数学：線形代数、微分方程式、ベクトル解析、フーリエ解析、ラプラス変換 b. 電磁気学：静電界、定常電流による磁界、電磁誘導、電流による力 c. 電気回路：直流・交流回路、回路の方程式（キルヒホッフの法則、閉路方程式、節点方程式など）、回路の諸定理（重ねの理、テブナンの定理）、四端子回路（二端子対回路） d. 論理回路：ブール代数、論理ゲート、組合せ回路、順序回路	120分
面接試験 (飛び級のみ)	博士課程前期課程での研究計画などについて質疑応答を行います。	5分

〈機械システム専攻〉

□頭試問 (専門科目)	つぎの2題を解答。 数学：線形代数、微積分、常微分方程式、複素解析 力学：質点、質点系、剛体の力学	合計 25分
面接試験	志望動機やこれまでの学修状況、今後の研究計画などについて質疑応答を行います。	

〈都市システム専攻〉

□頭試問 (専門科目)	土木工学、環境工学、建築学から出題された問題のうち1題を選択し回答します。	合計 概ね20分
面接試験	研究内容に関するプレゼンテーションを行います。	

(3) 試験時間割

〈基礎理工学専攻 数理科学コース、物理科学コース、機械システム専攻、都市システム専攻〉

専攻	1日目	2日目
		※
基礎理工学専攻 数理科学コース	—	□頭試問 (専門科目) 面接試験 (一般のみ)
基礎理工学専攻 物理科学コース		□頭試問 (専門科目) 面接試験
機械システム専攻		
都市システム専攻		

※□頭試問 (専門科目)・面接実施時間の詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

〈電子システム専攻〉

専攻	1日目		2日目
	9:40~10:00	10:00~12:00	※
電子システム専攻	入室・説明	筆記試験 (専門科目)	面接試験 (飛び級のみ)

※面接試験実施時間の詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

(4) 試験会場

立命館大学びわこ・くさつキャンパス (詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。)

社会人

- (1) 選考方法
書類選考および面接試験を総合評価し、合格者を決定します。
- (2) 試験時間割
「Ritsu-Mate」にてお知らせします。
- (3) 試験会場
立命館大学びわこ・くさつキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）
※基礎理工学専攻 数理科学コースは WEB 形式（オンライン）で面接試験を実施します。接続方法等の詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

学内

- (1) 選考方法
 - 〈基礎理工学専攻 数理科学コース〉
書類選考にて合格者を決定します。
 - 〈基礎理工学専攻 物理科学コース〉
書類選考および面接試験を総合評価し合格者を決定します。
 - 〈電子システム専攻〉
書類選考にて合格者を決定します。
 - 〈機械システム専攻〉
書類選考にて合格者を決定します。
 - 〈都市システム専攻〉
書類選考にて合格者を決定します。
- (2) 試験時間割
「Ritsu-Mate」にてお知らせします。
- (3) 試験会場
立命館大学びわこ・くさつキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

留学生

書類選考にて合格者を決定します。

2. 受験票**一般 社会人 学内 飛び級**

受験票は試験日の約 1 週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（『入学試験要項（研究科共通）4. 入学試験受験にあたって（2）受験票について』参照）。選考方法が書類選考のみの場合、受験票は受験番号の確認に使用します。

留学生

受験票は合格発表日の約 1 週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。受験票は受験番号の確認に使用します（『入学試験要項（研究科共通）4. 入学試験受験にあたって（2）受験票について』参照）。

Ⅶ. 合格発表

合否結果は合格発表日の10:00に「Ritsu-Mate」で発表します。あわせて合格者には入学手続きについてご案内します。入学手続きについては、『「入学試験要項（研究科共通）」5.入学手続きについて』を参照してください。

「立命館大学大学院 入試情報サイト」URL

<https://www.ritsumeai.ac.jp/gr/exam/supplement.html/>

※合否結果に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

〈在留資格「留学」の取得について〉

- ・在留資格を新規に取得する必要がある者または入学までに在留期限が切れる者は、入学手続きとあわせて在留資格の取得あるいは在留期間の更新が、それぞれ必要となります。ただし、在留資格の新規取得が必要な場合は、入学までに在留資格取得が間に合わない場合があります。
- ・在留資格「留学」等、在籍する教育機関において教育を受ける等を目的に取得した在留資格は、在籍している教育機関からの退学や卒業などの事由により、無効となります（このルールは、在留期限が本学入学時期以降となっている場合であっても、同様に適用されます）。

その場合は、ご自身で在留資格を更新するか、修学可能な別の在留資格に変更するか、新規に取得する必要があります。

博士課程後期課程

教学理念と人材育成目的

本研究科は、立命館建学の精神および、立命館の教学理念の下、理工学の専門領域に関する高度な理論と技術に加え、創造的発見能力を兼ね備えた研究者、高度専門技術者を養成することを目的とする。

教育目標

博士課程後期課程では、理工学研究科の教学理念と人材育成目的の下、以下の全ての能力を有する人材を育成することを教育目標とする。

- ①自然科学および専門領域における高度な知識と創造的な研究能力を有する者。
- ②日本語および外国語による高度な論理的文章力、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力を有する者。
- ③研究者・技術者としての責任を自覚した上で、社会における問題設定・解決能力および問題解決へ向けてのリーダーシップを有する者。

[基礎理工学専攻]

基礎理工学専攻では、数学または物理学の専門領域における高度な知識と創造的な研究能力を修得し、問題設定・解決能力および問題解決へ向けてのリーダーシップを備えた者の育成を教育目標とする。

[電子システム専攻]

電子システム専攻では、電気・電子工学・光工学・情報工学などの専門領域における高度な知識と創造的な研究能力を修得し、問題設定・解決能力および問題解決へ向けてのリーダーシップを備えた者の育成を教育目標とする。

[機械システム専攻]

機械システム専攻では、機械工学・ロボティクス・マイクロ機械などの専門領域における高度な知識と創造的な研究能力を修得し、問題設定・解決能力および問題解決へ向けてのリーダーシップを備えた者の育成を教育目標とする。

[都市システム専攻]

都市システム専攻では、土木工学・環境工学・建築学などの専門領域における高度な知識と創造的な研究能力を修得し、問題設定・解決能力および問題解決へ向けてのリーダーシップを備えた者の育成を教育目標とする。

入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

博士課程後期課程は、教育目標を踏まえ、以下の全てを有する者の受入を行う。

- ①自然科学および専門領域における確かな知識と研究能力を有する者。
- ②日本語による論理的文章力、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力および外国語によるコミュニケーション能力を有する者。
- ③研究者・技術者としての責任を自覚した上で、社会における問題設定・解決能力および問題解決へ向けてのリーダーシップを備えることに強い意欲を有する者。

[基礎理工学専攻]

基礎理工学専攻では、数学または物理学の専門領域における確かな知識と研究能力を有し、問題設定・解決能力および問題解決へ向けてのリーダーシップを備えることに強い意欲を有する者の受入を行う。

[電子システム専攻]

電子システム専攻では、電気・電子工学・光工学・情報工学などの専門領域における確かな知識と研究能力を有し、問題設定・解決能力および問題解決へ向けてのリーダーシップを備えることに強い意欲を有する者の受入を行う。

[機械システム専攻]

機械システム専攻では、機械工学・ロボティクス・マイクロ機械などの専門領域における確かな知識と研究能力を有し、問題設定・解決能力および問題解決へ向けてのリーダーシップを備えることに強い意欲を有する者の受入を行う。

[都市システム専攻]

都市システム専攻では、土木工学・環境工学・建築学などの専門領域における確かな知識と研究能力を有し、問題設定・解決能力および問題解決へ向けてのリーダーシップを備えることに強い意欲を有する者の受入を行う。

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

博士課程後期課程では、理工学特別研究を8単位修得し、博士課程後期課程における学位論文評価基準に基づく審査に合格したことをもって、以下の全ての教育目標を達成したものとみなし、博士学位授与を行う。

- ①自然科学および専門領域における高度な知識と創造的な研究能力を有する者。
- ②日本語および外国語による高度な論理的文章力、プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力を有する者。
- ③研究者・技術者としての責任を自覚した上で、社会における問題設定・解決能力および問題解決へ向けてのリーダーシップを有する者。

【基礎理工学専攻】

①数理学コース

基礎理工学専攻数理学コースでは、数学の専門領域における高度な知識と創造的な研究能力を修得し、問題設定・解決能力および問題解決へ向けてのリーダーシップを備えた者に博士（理学）、または学位論文が工学的内容を含むと認められた場合には博士（工学）の学位授与を行う。

②物理学コース

基礎理工学専攻物理学コースでは、物理学の専門領域における高度な知識と創造的な研究能力を修得し、問題設定・解決能力および問題解決へ向けてのリーダーシップを備えた者に博士（理学）の学位授与を行う。

【電子システム専攻】

電子システム専攻では、電気・電子工学・光工学・情報工学などの専門領域における高度な知識と創造的な研究能力を修得し、問題設定・解決能力および問題解決へ向けてのリーダーシップを備えた者に博士（工学）の学位授与を行う。

【機械システム専攻】

機械システム専攻では、機械工学・ロボティクス・マイクロ機械などの専門領域における高度な知識と創造的な研究能力を修得し、問題設定・解決能力および問題解決へ向けてのリーダーシップを備えた者に博士（工学）の学位授与を行う。

【都市システム専攻】

都市システム専攻では、土木工学・環境工学・建築学などの専門領域における高度な知識と創造的な研究能力を修得し、問題設定・解決能力および問題解決へ向けてのリーダーシップを備えた者に博士（工学）の学位授与を行う。

教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

博士課程後期課程では、教育目標を踏まえ、次のような教育課程編成を行う。科目分野として、「専門科目」、「研究科目」を設定し、これらの科目を体系的に学修することによって、教育目標が達成される。なお、各科目の設定意義は下記の通りである。

- ①「専門科目」は、自然科学や専門領域における高度な知識と創造的な研究力とを学外で磨くことを促進し、外国語による高度な論理的文章力を養成するために配置された科目である。
- ②「研究科目」は、専門領域における創造的な研究能力、日本語および外国語によるプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力、問題設定・解決能力および問題解決へ向けてのリーダーシップを養成するために配置された科目である。

【基礎理工学専攻】

①数理学コース

基礎理工学専攻数理学コースでは、数学の専門領域における科目を配置し、高度な知識と創造的な研究能力を体系的に学修できるカリキュラムを編成する（博士（理学））。または研究内容についてより工学に重点を置くカリキュラムを編成する（博士（工学））。

②物理学コース

基礎理工学専攻物理学コースでは、物理学の専門領域における科目を配置し、高度な知識と創造的な研究能力を体系的に学修できるカリキュラムを編成する（博士（理学））。

【電子システム専攻】

電子システム専攻では、電気・電子工学・光工学・情報工学などの専門領域における科目を配置し、高度な知識と創造的な研究能力を体系的に学修できるカリキュラムを編成する。

【機械システム専攻】

機械システム専攻では、機械工学・ロボティクス・マイクロ機械などの専門領域における科目を配置し、高度な知識と創造的な研究能力を体系的に学修できるカリキュラムを編成する。

【都市システム専攻】

都市システム専攻では、土木工学・環境工学・建築学などの専門領域における科目を配置し、高度な知識と創造的な研究能力を体系的に学修できるカリキュラムを編成する。

I. 入学試験方式・募集人数・日程等

1. 入学試験方式・募集人数

専攻	コース	入学試験方式	募集人数
基礎理工学	数理科学 物理科学	一 般 一般入学試験	1名
		社会人 社会人入学試験	若干名
		留学生 外国人留学生入学試験	若干名
		学 内 学内進学入学試験	5名
電子システム	—	一 般 一般入学試験	1名
		社会人 社会人入学試験	若干名
		留学生 外国人留学生入学試験	若干名
		学 内 学内進学入学試験	7名
機械システム	—	一 般 一般入学試験	1名
		社会人 社会人入学試験	若干名
		留学生 外国人留学生入学試験	若干名
		学 内 学内進学入学試験	10名
都市システム	—	一 般 一般入学試験	2名
		社会人 社会人入学試験	若干名
		留学生 外国人留学生入学試験	若干名
		学 内 学内進学入学試験	13名

・出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

2. 日程

実施時期	出願期間	試験日	試験予備日	合格発表日	対象入学試験方式
6月	2026年5月21日(木) ～2026年6月4日(木)	[基礎理工学専攻 物理科学コース] 2026年6月27日(土)	[基礎理工学専攻 物理科学コース] 2026年7月4日(土)	2026年 7月16日(木)	学 内
		[電子システム専攻、 機械システム専攻] 2026年6月26日(金)	[電子システム専攻、 機械システム専攻] 2026年7月3日(金)		
		[基礎理工学専攻 数理科学コース、都市システム専攻] 書類選考			
8月	2026年6月18日(木) ～2026年7月2日(木)	2026年8月28日(金)	2026年9月1日(火)	2026年 9月17日(木)	一 般 社会人
		書類選考		2026年 9月17日(木)	留学生
2月	2026年12月3日(木) ～2026年12月17日(木)	2027年2月9日(火)	2027年2月12日(金)	2027年 2月25日(木)	一 般 社会人
		書類選考		2027年 2月25日(木)	留学生

・「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願期間初日の10:00(日本時間)から可能です。

・災害等により「試験日」に入学試験を実施できないと大学が判断した場合のみ、「試験予備日」に入学試験を延期します。「試験予備日」に入学試験を延期する場合は「Ritsu-Mate」で告知します。不測の事態により急遽延期となる場合もありますので、試験日が近づきましたら確認するようにしてください。

3. 入学検定料

入学試験方式	入学検定料
一般 社会人	35,000 円 ※本学大学院の博士課程前期課程、修士課程または専門職学位課程を 2026 年 9 月修了（見込みを含む）または 2027 年 3 月修了見込みの者が引き続いて博士課程後期課程に進学するために出願する場合は、入学検定料の納入は不要です。
留学生	35,000 円
学内	不要

- ・ 出願期間内に納入してください。
- ・ 納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、PayPal、Alipay もしくは海外送金を利用してください。詳細は『「入学試験要項（研究科共通）」1. 出願手順について (3)入学検定料について』を参照してください。

Ⅱ. 出願資格・要件

※出願資格・要件において「見込み」で受験し、合格した者が、入学前日の 2027 年 3 月 31 日までに「見込み」を解消できない場合は、入学を許可しません。

※大学院での研究指導内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、下記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（33 ページ参照）に理工学部事務室に照会してください。

- (1) 修士の学位もしくは専門職学位を有する者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (4) わが国において、文部科学大臣が外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、本学大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者（平成元年文部省告示第 118 号）（*）
- (7) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24 歳以上の者または本研究科入学までに 24 歳に達する者（*）

* (6) または (7) により出願しようとする者は出願に先立ち個別審査を行いますので、33 ページを参照のうえ所定の期日までに必要な手続きをとってください。

※ (1)～(5) に該当する場合は、個別審査の対象にはなりません。

一 般

出願資格・要件の(1)～(7)のいずれかに該当する者

社会人

企業・官公庁・団体等に勤務し、その身分を有したままで勤務先から入学の推薦もしくは承諾を受け、かつ、出願資格・要件の(1)～(7)のいずれかに該当する者

留学生

わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者で、出願資格・要件の(2)～(7)のいずれかに該当する者

学 内

本研究科博士課程前期課程 2 回生以上の在籍者でつぎの(1)、(2)のすべてに該当する者

- (1) 本研究科博士課程前期課程を 2026 年 9 月または 2027 年 3 月に修了見込みである者
- (2) 本研究科博士課程後期課程を専願する者（合格した場合は入学を確約できる者）

Ⅲ. 出願前の事前相談

出願希望者は出願前に必ず指導を希望する教員に申し出て、研究内容等について事前に相談してください。

※志望可能な専攻・コースは、指導を希望する教員の所属専攻・コースとなります。

※指導を希望する教員への申し出は、出願書類の受付期間に間に合うよう、余裕を持って行ってください。

〈指導を希望する教員の所属専攻・コースの確認方法〉

指導を希望する教員の所属専攻・コースは、本研究科ウェブサイトより確認してください。

■本研究科ウェブサイト > <https://www.ritsumei.ac.jp/gsse/admission/about/>

〈指導を希望する教員への連絡方法〉

本研究科ウェブサイトや研究者データベース等でメールアドレスを公開している教員に対しては、直接メールで申し出てください。

■本研究科ウェブサイト > <https://www.ritsumei.ac.jp/se2017/educators/>

■研究者学術情報データベース > <https://research-db.ritsumei.ac.jp/rithp/TOP>

連絡先公開のない教員と連絡をとりたい場合は、以下の Forms から事前相談の連絡を行ってください。

<https://forms.office.com/r/pzzef64qdq>

学 内

出願希望者は、「研究計画書」【様式 SE 1】の提出期限である「2026年5月8日（金）」に先駆け、必ず現指導教員に申し出のうえ、進学後の研究内容等について相談してください。相談後、「研究計画書」【様式 SE 1】を2026年5月8日（金）までに現指導教員へ提出してください。

※進学後に指導を希望する教員が現指導教員と異なる場合は、現指導教員と進学後に指導を希望する教員の両方に申し出のうえ、相談してください。

IV. 出願書類一覧

1. 出願書類

証明書の提出等、出願上の注意事項については、『「入学試験要項（研究科共通）」2. 出願上の注意事項』を参照してください。

本学が様式を指定している出願書類については、本入学試験要項の巻末に綴っています。

出願書類の提出方法については、29 ページを参照してください。

志願する入学試験方式の欄を確認し、各書類の説明を確認してください。

	書類名	入学試験方式			
		一 般	社 会 人	留 学 生	学 内
(1)	入学試験志願票	○	○	○	○
(2)	修了（見込）証明書	○*	○*	○	—
(3)	成績証明書	○*	○*	○	—
(4)	研究計画書	○	○	○	○
(5)	英語能力を証明する書類	△	—	—	—
(6)	日本語能力を証明する書類	△	—	○	—
(7)	履歴書	—	○	—	—
(8)	業績報告書	—	○	—	—
(9)	志望理由書	△	—	○	—
(10)	外国籍志願者情報	△	△	○	△

○：必須、△：該当者のみ、—：不要

※出願時点において、本大学の大学院に正規生として在籍する者は提出不要

(1) 入学試験志願票

「Ritsu-Mate」で出願情報登録後にダウンロードして印刷したもの

※印刷した志願票右上箇所の写真貼付欄に顔写真を貼り付けてください。

《顔写真に関する留意事項》

※3ヶ月以内に撮影した、肩より上、無帽、無背景のカラー写真（縦3 cm × 横2.4 cm）

写真は加工・補正をしないでください。

※試験時に眼鏡着用の者は、眼鏡着用の写真としてください。

※サイズが異なる場合や鮮明でないと判断した場合は再提出を求めます。

(2) 修了（見込）証明書

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの（原本）

※外国の大学院を修了した者については、学位の取得が確認できること。

【中国の大学院を修了または修了見込みの者 ※台湾、香港、マカオの大学院は含まない】

〈修了した者〉

修了証明書に代えて、以下①、②の両方を印刷して提出してください。

①「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」（「教育部学历证书电子注册备案表」の英語版）

②「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」（「中国高等教育学位在线验证报告」の英語版）

〈修了見込みの者〉

修了見込証明書に加えて、以下の書類を印刷して提出してください。

「Online Verification Report of Student Record」（「教育部学籍在线验证报告」の英語版）

(3) 成績証明書（原本）

出願資格・要件にかかわる出身学校のもの

(4) 研究計画書

出願期間開始日から起算し、作成日が過去2ヶ月以内であるもの。

指導を希望する教員の署名と捺印がなされたもの。

※「データ授受専用の研究計画書」を用いる場合、希望指導教員の署名・捺印の代わりに、希望指導教員の記名（データ入力）が必要となります（35ページ参照）。

一 般 社 会 人 留 学 生

様式：「研究計画書」【様式 SE 2】

※「データ授受専用の研究計画書」（35ページ参照）を用いることも可。

学 内

様式：「研究計画書」【様式 SE 1】

※「データ授受専用の研究計画書」（35ページ参照）を必ず用いること。

提出先：現指導教員（理工学部事務室への提出は不要）

締切：2026年5月8日（金）

(5) 英語能力を証明する書類

※基礎理工学専攻数理科学コースを志望する場合のみ提出不要です。

1) 試験種類

以下の英語試験を対象とします。

- ・ TOEIC® L&R 公開テスト
- ・ TOEIC® L&R IP テスト（マークシート方式）
- ・ TOEFL iBT® テスト

2) 提出書類

以下のいずれかを提出してください（いずれもコピー可）。

- ・ TOEIC® L&R 公開テストの公式認定書（* 1）
 - ・ TOEIC® L&R IP テスト（マークシート方式）の個人宛スコアレポート（* 2）
 - ・ TOEFL iBT® テストの Score Report（* 3）
- （* 1）「デジタル公式認定証」の場合は、プリントアウトのうえ提出してください。
 （* 2）TOEIC® L&R IP テスト（オンライン）は不可。
 （* 3）「MyBest™ スコア」は採用しません。

3) 有効期間

該当する入学試験日（1日目）から起算し、過去2年以内。

(6) 日本語能力を証明する書類

日本国籍を有しない者のみ（※多重国籍で、日本国籍を有する者は提出不要）

※出願時点において、本大学の大学院に正規生として在籍する者に対しては、提出を免除します。

※日本国内の大学（大学院）の課程を卒業（見込み）した者は、提出を免除します。免除希望者は、出身大学（大学院）から学部（大学院）の教育カリキュラムが日本語で実施されている旨を証明した書類の原本を提出してください。

①以下いずれかの書類を提出してください（いずれもコピー可）。

- ・ 日本語能力試験（N1）の合格を示した「合否結果通知書」
- ・ 日本語能力試験（N1）の合格を示した「認定結果及び成績に関する証明書」

②上記書類を提出できない場合は、日本語能力確認書。【様式 GS 2】

※希望指導教員による確認方法・所見の記入、および署名捺印が必要となります。

※「データ授受専用の日本語能力確認書」（35ページ参照）を用いることも可。

4) 提出書類を出願期間後に提出する場合

「英語能力を証明する書類に関する申告書」【様式 SE3】をその他の出願書類とともに提出してください。
提出書類は、以下の期限までに「V. 出願書類の提出 (29 ページ)」を参照し、提出してください。

実施時期	対象入学試験方式	提出期限 (消印有効)
8月	一 般	2026年8月20日 (木)
2月	一 般	2027年2月1日 (月)

5) 提出しない場合

「英語能力を証明する書類に関する申告書」【様式 SE3】を提出してください。

一 般 外国語 (英語) の得点は0点となります。

(7) 履歴書 (市販用紙を使用すること。A4 サイズであれば様式は問わない)

(8) 業績報告書 (用紙および様式自由)

在職中に本人が行った業務内容の概要と研究論文・技術報告・特許・実用新案等、本人の業績をリスト化し、必要に応じてその別刷 (コピー可) を添付してください。

(9) 志望理由書 (様式自由、A4 サイズ用紙1枚程度)

日本国籍を有しない者のみ (※多重国籍で、日本国籍を有する者は提出不要)

立命館大学へ出願を希望する理由を、日本語 (楷書、300字以上) で、出願者本人が手書きにて記載してください (ワープロでの作成は不可)。氏名も忘れずに記入すること。

(10) 外国籍志願者情報【様式 GS 1】

日本国籍を有しない者のみ (※多重国籍で、日本国籍を有する者は提出不要)

2. 注意事項

- (1) 「出願書類」および「Ritsu-Mate」に記入する氏名は、『「入学試験要項 (研究科共通)」2. 出願上の注意事項 (1)氏名の記入方法』を参照してください。
- (2) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

V. 出願書類の提出

1. 出願書類の提出方法

出願書類の提出は郵送に限ります（理工学部事務室への直接提出は不可）。出願期間最終日の消印有効。

※日本国外から提出する場合は、出願期間最終日「**必着**」です。

出願書類の到着状況は、自身が利用したサービスの追跡サイト等で確認してください。

※提出された書類に不備がある場合は連絡します。

〈日本国内から郵送する場合〉

- ① A4 サイズの書類が折らずに入る封筒を用意してください。
- ② 「Ritsu-Mate」 から「宛名ラベル」 をダウンロードして印刷してください。
- ③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

〈日本国外から郵送する場合〉

- ① A4 サイズの書類が折らずに入る封筒を用意してください。
- ②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。
- ③送付後、すみやかに「提出した旨、提出日、氏名、追跡No.」を下記のアドレスまでお知らせください。
アドレス：rikou-in@st.ritsumeai.ac.jp（理工学研究科）

2. 出願書類提出先

郵送受付：立命館大学 大学院入学試験 理工学部事務室
〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1
電話 077-561-2624（直通）（月～金）9：00～17：00

VI. 選考方法・受験票

1. 選考方法

一 般

(1) 選考方法

書類選考および面接試験を総合評価し、合格者を決定します。

①書類選考

②面接試験

基礎理工学専攻・数理科学コースを志望する場合は、修士論文の内容および博士後期課程での研究計画について、30分程度の発表を志願者が行い、それに基づいて質疑応答を行います。

基礎理工学専攻・物理科学コースを志望する場合は、研究テーマ・内容等に関する15分程度のプレゼンテーションを行います。

(2) 試験時間割

「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

(3) 試験会場

立命館大学びわこ・くさつキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

社 会 人

(1) 選考方法

書類選考および面接試験を総合評価し、合格者を決定します。

(2) 試験時間割

「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

(3) 試験会場

立命館大学びわこ・くさつキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

※基礎理工学専攻 数理科学コースはWEB形式（オンライン）で面接試験を実施します。

学 内

(1) 選考方法

〈基礎理工学専攻 数理科学コース〉

書類選考にて合格者を決定します。

〈基礎理工学専攻 物理科学コース〉

書類選考および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

〈電子システム専攻〉

書類選考および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

〈機械システム専攻〉

書類選考および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

〈都市システム専攻〉

書類選考にて合格者を決定します。

(2) 試験時間割

「Ritsu-Mate」にてお知らせします。

(3) 試験会場

立命館大学びわこ・くさつキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします。）

留 学 生

書類選考にて合格者を決定します。

2. 受験票

一般 社会人 学内

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。印刷したうえで試験当日に持参してください（『入学試験要項（研究科共通）』4. 入学試験受験にあたって（2）受験票について』参照）。選考方法が書類選考のみの場合、受験票は受験番号の確認に使用します。

留学生

受験票は合格発表日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。受験票は受験番号の確認に使用します（『入学試験要項（研究科共通）』4. 入学試験受験にあたって（2）受験票について』参照）。

Ⅶ. 合格発表

合否結果は合格発表日の10:00に「Ritsu-Mate」で発表します。あわせて合格者には入学手続きについてご案内します。入学手続きについては、『入学試験要項（研究科共通）』5. 入学手続きについて』を参照してください。

「立命館大学大学院 入試情報サイト」URL

<https://www.ritsumei.ac.jp/gr/exam/supplement.html/>

※合否結果に関するお問い合わせには一切お答えできませんのでご了承ください。

〈在留資格「留学」の取得について〉

- ・在留資格を新規に取得する必要がある者または入学までに在留期限が切れる者は、入学手続きとあわせて在留資格の取得あるいは在留期間の更新が、それぞれ必要となります。ただし、在留資格の新規取得が必要な場合は、入学までに在留資格取得が間に合わない場合があります。
- ・在留資格「留学」等、在籍する教育機関において教育を受ける等を目的に取得した在留資格は、在籍している教育機関からの退学や卒業などの事由により、無効となります（このルールは、在留期限が本学入学時期以降となっている場合であっても、同様に適用されます）。

その場合は、ご自身で在留資格を更新するか、修学可能な別の在留資格に変更するか、新規に取得する必要があります。

出願前の個別審査について（該当者のみ）

本学大学院では、大学院教育の活性化等を図る観点から、社会人等であって大学院で学修を行う意欲と能力を有する個人について、大学院教育を受ける機会を提供するため、学歴に関する出願資格を有しない者を対象に出願前の個別の入学資格審査を行います。

本学大学院の行う個別審査によって、博士課程前期課程においては大学を卒業した者、博士課程後期課程においては修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者には、大学院入学試験への出願が認められます。

個別審査により出願資格を得ることが認められている入学試験方式において個別審査を希望する者は、所定の期日までに必要な手続きをとってください。また、出願資格の有無について少しでも不明な点がある場合は必ず審査申出期限前に理工学部事務室に照会してください。

〈審査が必要なケース〉

対象となる入学試験方式	審査が必要なケース
《博士課程前期課程》 一般入学試験 社会人入学試験 外国人留学生入学試験	以下のいずれかに該当する可能性がある場合 ・飛び級入学により大学院に入学した者であって、本学大学院において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者 ・本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳以上の者または本研究科入学までに22歳に達する者
《博士課程後期課程》 一般入学試験 社会人入学試験 外国人留学生入学試験	以下のいずれかに該当する可能性がある場合 ・大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本学大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者（平成元年文部省告示第118号） ・本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳以上の者または本研究科入学までに24歳に達する者

なお、個別審査はあくまで入学資格の有無にかかわる審査であり、入学者選抜とは別個のものですので、この審査に合格した後にさらに入学試験を受ける必要があります。

1. 手続手順

Step1：審査申出期限までに個別審査を希望する旨を理工学部事務室に申し出る。

※申請にあたりあらかじめ入学後に指導を希望する教員に申し出て、研究内容等について事前相談を行ってください。



Step2：個別審査に必要な提出書式を入手する。



Step3：指定された審査書類提出期限までに本研究科の事務室に必要な書類を提出する。



Step4：審査結果の通知を受け取り、合格であれば、入学試験要項に基づき出願をする。

2. 審査方法

書類審査（必要に応じて面接を行う場合があります）

3. 審査内容

つぎのような個々人の学修歴や実績の情報などに基づいて、博士課程前期課程においては大学を卒業した者、博士課程後期課程においては修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められるか審査を行います。

- ・専修学校、各種学校等の課程の修了等の学修歴等
- ・社会における実務経験や取得した資格等
- ・大学の正規学生、科目等履修生として修得した一定の単位
- ・その他、旧制諸学校で修了した課程の内容

4. 審査申出期限・審査書類提出期限

〈審査申出期限〉

8月実施入学試験：2026年5月21日（木）

2月実施入学試験：2026年11月5日（木）

〈審査書類提出期限〉

8月実施入学試験：2026年5月28日（木）

2月実施入学試験：2026年11月12日（木）

5. 提出書類

一旦受理した書類は、理由の如何にかかわらず返却しません。

〈博士課程前期課程〉

提出書類	備考
①入学資格個別審査申請書【様式 SE 4】 ②履歴書（様式自由） ③最終学歴と在学中の成績を証明する書類 （例：大学における卒業証明書、在籍証明書、成績証明書等） ④志望理由書（様式自由） ⑤研究計画書【様式 SE 2】 ⑥その他（個別に提出を指示する場合があります）	・本人の希望により、その他証明書、論文、作品、資料などを添付することを認めます。 ・申請にあたりあらかじめ入学後に指導を希望する教員に相談してください。

〈博士課程後期課程〉

提出書類	備考
①入学資格個別審査申請書【様式 SE 4】 ②履歴書（様式自由） ③最終学歴や在学中の成績を証明する書類 （例：大学院における修了証明書、在籍証明書、成績証明書等） ④志望理由書（様式自由） ⑤研究計画書【様式 SE 2】 ⑥修士論文に相当する研究業績 ⑦その他（個別に提出を指示する場合があります）	・申請にあたりあらかじめ入学後に指導を希望する教員に相談してください。

6. 提出先・問い合わせ先

立命館大学 大学院入学試験 理工学部事務室

〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1

電話 077-561-2624（直通）（月～金）9:00～17:00

7. 審査費用

無料

8. 審査結果の通知日・通知方法

〈通知日〉

8月実施入学試験：2026年6月18日（木）

2月実施入学試験：2026年12月3日（木）

〈通知方法〉

メールで通知します。

9. 審査結果の有効範囲・期限

研究科ごとに、同一の入学時期の入学試験に限り有効です。

出願書類の様式一覧

様式		ページ	備考
GS	1	外国籍志願者情報	37
	2	日本語能力確認書	39 * (以下参照)
SE	1	研究計画書 (学内進学入学試験用) ※研究科ウェブサイト (入試ページ) の「データ授受専用の研究計画書」を用いてください	— * (以下参照)
	2	研究計画書 (一般・飛び級・社会人・外国人留学生入学試験用)	41 * (以下参照)
	3	英語能力を証明する書類に関する申告書	43 * (以下参照)
	4	入学資格個別審査申請書	45 * (以下参照)

* データ授受専用の書式ファイル配布について

上記様式の内、本学教員の署名・捺印が必要な書式については、電子メール等を用いて授受が行えるよう、データ授受専用の書式ファイルを本研究科ウェブサイト (入試ページ) に掲載しています。

※上述した「データ授受専用の書式ファイル」を用いる場合、希望指導教員の署名・捺印の代わりに、希望指導教員の記名 (データ入力) が行われた書式を、PDF ファイルで希望指導教員から受け取ってください。

※「データ授受専用の書式ファイル」を用いた場合でも、紙出力したものを出願書類として提出してください (メール等によるデータでの提出は不可です)。

〈本研究科ウェブサイト (入試ページ)〉

<https://www.ritsumei.ac.jp/gsse/admission/about/>

※様式は、両面印刷にて紙出力し、作成するか、データ授受専用の書式ファイルを使用して作成してください。

該当する項目のみ記入・添付してください。

※日本国籍を有しない者のみ提出してください。多重国籍で日本国籍を有する者は提出不要です。

Complete only the sections that apply to you.

*Only required from applicants who do not have Japanese nationality. This form is not required if you have multiple citizenships that include Japanese nationality.

I. 在留資格について / Status of residence

以下のうち該当するものを選択し、記入してください。 / Complete only the sections that apply to you.

- A-1 現在（出願時点）在留カードを有しておらず、入学時に在留資格「留学」を取得する予定である。
Currently (at the time of application), I do not have a Japanese Residence Card and I plan to obtain a "Student" status of residence at the time of enrollment.
- A-2 現在（出願時点）在留カードを有しておらず、入学時に「留学」以外の在留資格を取得する予定である。
Currently (at the time of application), I do not have a Japanese Residence Card and I plan to obtain a status of residence other than "Student" at the time of enrollment.
- B-1 現在（出願時点）、在留資格「留学」の在留カードを有している。
Currently (at the time of application) I have a "Student" status of Japanese Residence Card.
現在通っている学校の卒業（または退学）年月を記入し、以下貼付欄に在留カードのコピーを貼付してください。
Please write the scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution and attach a copy of your residence card in the attachment area.

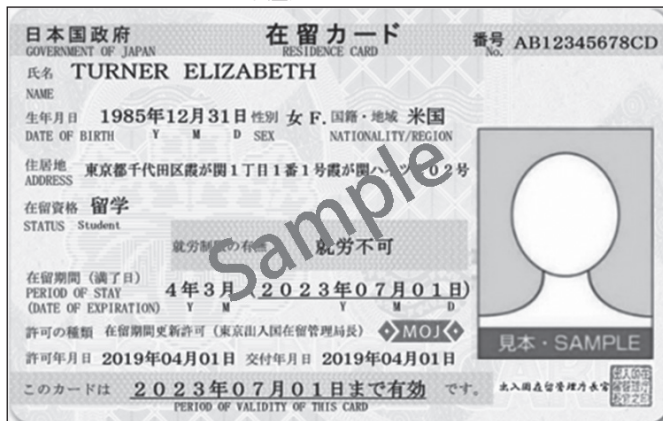
現在通っている学校の卒業（または退学）予定年月 Scheduled date of graduation (or leaving) from the current educational institution. *If you have already graduated (or left), enter the date of graduation (leaving).	(MM/YYYY)
---	-----------

- B-2 現在（出願時点）、在留資格「留学」以外の在留カードを有している。
Currently (at the time of application) I have a Japanese Residence Card other than the "Student" status.
以下のうち該当するものを選択し、以下貼付欄に在留カードのコピーを貼付してください。
Select the following applicable items and please attach a copy of your residence card in the attachment area.
 - 入学までに在留資格「留学」へ変更する予定である。 / I plan to change my status of residence to "Student" by the date of enrollment.
 - 在留資格「留学」へ変更する予定はない。 / I do not plan to change my status of residence to "Student".
- C 現在（出願時点）、特別永住者証明書や外務省発行の身分証明書、日米地位協定に基づく身分証明書を有している。
Currently (at the time of application), I have a Special Permanent Resident Certificate, an identification card issued by the Ministry of Foreign Affairs or an identification card based on the Status of Forces Agreement between Japan and the U.S.

〈在留カードのコピー（表裏両面）貼付欄 / Attachment area of a Japanese Residence Card (Both sides)〉

※ B-1、B-2 に該当する者のみ / Only those who fall under B-1, B-2.

表面 / Front of card



裏面 / Back of card



II. パスポートのコピーの提出 / A photocopy of applicant's passport information page

※出願時に有効期限内のパスポートを取得している者のみ（日本の永住権を有している方は提出不要）

*Only those who have a valid passport at the time of application (Permanent residents of Japan are not required to submit.)

パスポートの氏名・生年月日が記載されたページを A4 サイズの用紙にコピーし、本様式とあわせて提出してください。

Make a photocopy of your passport information page showing your name and date of birth on an A4-size paper and submit it together with this form.

GS1

copy of passport

III. その他 / Others

該当する項目のみ回答してください。 / Complete only the sections that apply to you.

1. 職歴 / Work experience

勤務先(所在地) / Name of employer (Address)	勤務内容 / Job description	勤務期間 / Period of employment
		(MM/DD/YYYY)
		(MM/DD/YYYY)

2. 兵役 / Military service

開始 / from		終了 / End	
	(MM/YYYY)		(MM/YYYY)

以上のとおり、相違ありません。 / I certify that the above statements are true and correct to the best of my knowledge.

日付 / Date :

(MM/DD/YYYY)

氏名 / Name :

日本語能力確認書

〈本人記入欄〉

志願者氏名： _____

住 所： _____

入学後に指導を希望する教員に下記項目の記入を依頼してください。

〈教員記入欄〉

確認方法： _____

所 見： _____

教員署名： _____ 印 日付： _____

2027. 4

理工学研究科

一般・飛び級・社会人・外国人留学生 2027年4月入学試験用

研究計画書

* 本学記入欄

20 年 月 日

*受験番号	フリガナ 氏名	出身 大学 ・ 所属	大学	研究科 学部/専攻 学科/コース
入学後の研究課題(タイトル)				
研究の目的・意義				
研究の計画・方法				
志望課程・専攻・コース 前期 ・ 課程 後期			専攻 コース	
			教員署名 印	
※機械システム専攻所属教員のみ使用 <input type="checkbox"/> 第2希望の出願を指示しました				
博士課程前期課程・機械システム専攻・一般入試志望の学生の内、第2希望出願指示を受けた者のみ記入してください。 ・第2希望以降での合格を <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない				
前期 課程 機械システム 専攻			第2希望教員署名 コース 印	

※パソコン等で作成したものを貼り付けても構いません(枠内に入るように貼り付けてください)。

※志望する専攻・コースは、指導を希望する教員が所属するコースになります。ただし博士課程前期課程・都市システム専攻を希望する場合は、「Ⅲ.出願前の事前相談(8ページ)」を参照のうえコースを決定してください。

理工学研究科

一般・飛び級 2027年4月入学試験用

英語能力を証明する書類に関する申告書

受験番号（本学記入欄）	氏名	記入日
		年 月 日
<p style="text-align: center;">博士課程 前期課程 (M)</p>	<p>該当するチェック欄□に✓を入れ、その他の出願書類とともに本申告書を提出してください。</p>	
<p><入試方式にチェックを入れる></p> <p><input type="checkbox"/> 一般入試</p> <p><input type="checkbox"/> 飛び級入試</p>	<p><input type="checkbox"/> 英語能力を証明する書類を出願期間内に提出できないため、理工学研究科が別途定める期限までに提出します。</p> <p><input type="checkbox"/> 英語能力を証明する書類は提出しません。</p>	
<p style="text-align: center;">博士課程 後期課程 (D)</p>	<p>該当するチェック欄□に✓を入れ、その他の出願書類とともに本申告書を提出してください。</p>	
<p><入試方式にチェックを入れる></p> <p><input type="checkbox"/> 一般入試</p>	<p><input type="checkbox"/> 英語能力を証明する書類を出願期間内に提出できないため、理工学研究科が別途定める期限までに提出します。</p> <p><input type="checkbox"/> 英語能力を証明する書類は提出しません。</p>	

注意事項

- ・英語能力を証明する書類を提出しない場合、外国語（英語）の得点は0点となります。
- ・基礎理工学専攻数理科学コースを志望する場合は、申告書の提出は不要です。
- ・出願期間内に英語能力を証明する書類を提出する場合は、本申告書の提出は不要です。

立命館大学大学院

理工学研究科

博士課程前期課程・博士課程後期課程

入学資格個別審査 申請書

立命館大学大学院 理工学研究科 研究科長 殿

貴学大学院理工学研究科の入学資格事前審査について、必要書類（履歴書、成績証明書、卒業証明書、志望理由書、研究計画書、修士論文に相当する研究業績等）を添えて申請いたします。

注) 申請者は申請にあたって希望指導教員に相談してください。

申請日 年 月 日	フリガナ 申請者 氏 名 印
生年月日 年 月 日 生 才	現在の職業・身分： 学生・勤労者・無職 (いずれかに○)
志望課程： 博士課程 前期 ・ 後期 課程 (いずれかに○)	
志望専攻：	専 攻
受験予定： _____年____月____日実施の	一般・社会人・外国人留学生 入学試験 (いずれかに○)
希望指導教員：	教授・准教授 (いずれかに○)
受賞経験、各種資格などあれば記入してください（取得年月日も）。	
<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ ・ ・ 	
希望指導教員面接所見記入欄	
希望指導教員氏名 _____ 印	

